

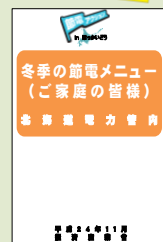


～節電へのご協力をお願い～

節電街頭キャンペーンを行いました。

経済産業省北海道経済産業局では、北海道内において12月10日(月)から一昨年度比▲7%以上の数値目標を伴う節電要請を行うにあたり、その日12時から、JR札幌駅西コンコース南口前広場及び西改札口前広場において、節電街頭キャンペーンを実施いたしました。

このキャンペーンは、北海道地域電力需給連絡会が主催したもので、当局から増山局長、一ノ瀬資源エネルギー環境部長が参加したほか、北海道の高原副知事、北海道電力(株)石井副社長らが参加し、節電要請パンフレットや知事メッセージ等を1000部配布し、歩行者の皆様へ節電への協力を呼びかけました。



※引き続き、一昨年比▲7%以上の節電へのご協力をお願いいたします。

12月10日(月)～12月28日(金)までの平日 16:00～21:00
1月7日(月)～3月1日(金)までの平日 8:00～21:00
3月4日(月)～3月8日(金)までの平日 16:00～21:00

<担当: 電力事業課>

お

～カンタン省エネ、始めましょう～

「うち省エネ!」パンフレット改訂版のお知らせ

経済産業省北海道経済産業局は、家庭でできる省エネルギーのヒントを掲載したパンフレット「おうちで省エネ!」(A5判・24頁)の改訂版を発刊しました。北海道は冬にエネルギー消費が大きく増加することから、「おうちで省エネ」では、通年使用されている家電製品等や冬期間に使用される暖房・給湯機器の使い方や選び方の工夫等を紹介しております。改訂版では、最新の省エネ性能データや料金単価に更新しております。

●こちらからPDF版がダウンロードできます。

http://www.hkd.meti.go.jp/hokpw/ouchi_shoene/index.htm



「省エネ性能カタログ2012冬版」

家庭での省エネ効果をあげるためには、エネルギー消費効率の優れた機器を選び、上手な使い方を心がけることが大切です。最新家電の省エネ性能比較などの情報満載です!

こちらからPDF版がダウンロードできます。

<http://www.enecho.meti.go.jp/policy/saveenergy/save03.htm>

家計も地球も助かるニヤ～



「おうちで省エネ」「省エネ性能カタログ」をご活用ください!

●窓口にて無料で配布しております。また郵送を希望される方は、E-mail又はFAXにて、「郵便番号、住所、氏名、電話番号」を記載の上、下記までご連絡ください。
(※原則1人1部とさせていただきます)

担当: 総合エネルギー広報室

TEL: 011-709-2311 (内線2634)

FAX: 011-709-4135

E-mail: hokkaido-sogoenergy-koho@meti.go.jp

<担当: 総合エネルギー広報室>

北海道での環境やエネルギーの取り組みや国等の施策を活用した事業の活動状況とその後などをご紹介します。

もやし栽培で生じる排熱を回収してCO₂とコストを削減 <オシキリ食品株式会社(江別市)>

～取り組みの概要～

- ・原油価格の高騰をきっかけに、もやし製造にかかるコストの削減が課題
- ・もやしの製造で重油を極力使用しない製造方法を検討。もやしの発芽熱を冷ますため、井戸水を重油ボイラーで加温し使用する散水（24の育成室に対して1日に5回の散水）の行程に着目。もやしの層を通過後排水される熱の再利用を検討。
- ・もやしへの散水後の排水水温を熱源として、熱交換器により効率的に熱回収することに取り組む。

～導入設備概要～

- ・もやしへの散水後の排水水温を熱源として排熱回収装置により、散水後の排水から効率的に熱を回収し、回収された熱エネルギーを散水用井戸水の加温に還元。井戸水を散水に適した温度まで加温するための重油使用量とCO₂排出量の削減を実現。

<導入設備>

*プレート式熱交換設備

散水後の排水から排熱を回収し、もやし栽培に必要な散水用の熱源に還元する装置。

- ・従来の熱交換器に比べて、設置面積が1/4・重さが1/3とコンパクトで軽量。
- ・従来の装置に比べて、放熱・吸熱といったロスが少なく、温度制御の性能が格段に高い。



▲本事業で導入した熱交換器

～ここもポイント!～

- ・工場内のボイラーの配管に保温材を施工し、熱効率を向上（熱効率約20%アップ）

～省エネ効果～

エネルギー使用量を導入前後で約58%削減

活用補助制度：平成22年度 温室効果ガス排出削減支援事業
 平成23年度 北国の省エネ・新エネ大賞(北海道経済産業局長表彰) 受賞

<担当：エネルギー対策課>

平成24年度 『北海道地域灯油意見交換会』 開催結果について

経済産業省北海道経済産業局では、11月20日(火)に北海道と共催で「北海道地域灯油意見交換会」を開催いたしました。

意見交換会では、資源エネルギー庁、石油連盟、(一財)日本エネルギー経済研究所石油情報センターから、石油製品の安定供給に向けた取り組みや灯油需給、灯油価格について説明がありました。

その後の意見交換では、消費者団体から、今冬の節電対策で灯油ストーブに切り替えた場合の需要増による灯油不足の懸念や地域毎の価格差などについて意見・質問が出されました。

これに対して事業者から、十分な生産余力と国内調達による在庫量の確保やタンクローリーの移動距離などによる小売価格の地域価格差について説明・回答があったほか、予想以上の寒波に備えた製品輸入の準備などにより、これまでと変わりなく安定供給を行う等の説明がありました。



当意見交換会は、消費者・事業者・学識経験者・行政機関等の関係者が一堂に会し、灯油を巡る最近の情勢等について情報提供を行い、北海道の地域事情、需要特性等について関係者の理解を深めるとともに、関係者相互の意思の疎通を図り、もって灯油の健全な流通の発展に資することを目的として毎年開催しているものです。



灯油意見交換会の資料は、

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokno/h24touyu/index.htm>



●北海道の灯油価格についての情報を毎月公表しています。

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokno/touyu/index.htm>

<担当：石油課>